



急に、気温が上がり始めました。先日、熱中症の予防のために通学時のマスクの着用についてのお願いをしました。そのためか、このごろ、登校時にマスクを外している子が増えてきたように感じています。この後もこの陽気が続くようです。連休中に自宅ではマスクを外して過ごすでしょうから、この機会に通学時にはマスクを外すように声をかけてください。

【シンボルツリー けやきの木 葉を広げて子供たちを見守っています。】



全国学力・学習状況調査

18日（木）小学校6年生と中学校3年生を対象にした国語と算数・数学の調査が行われました。新聞紙上にも、問題が掲載されました。ご覧になったでしょうか？

出題範囲は、「原則として、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項」とされています。本郷小学校で5年間学んだ成果を確認するもので、その結果は我々教職員の指導法・教え方を確認するものでもあり、とても気になるものです。

国語、算数ともに、長文の問題があり、一問一答式ばかりではなく、いくつかの資料を関連付けて文章で答える問題が出題されています。

真剣に取り組む6年生の姿が見られました。結果は8月に分かります。分析して今後の学習指導に生かしていきます。



大型連休中の過ごし方について

今年も大型連休が近づいてきました。子供たちには、ゆっくりと過ごしてもらいたいと思っています。ご家族で一緒に過ごす時間が増えることでしょうか。大型連休中の過ごし方については、本日、生徒指導主事からお知らせが出ています。各学級で同じように指導をしています。ご家庭でも確認してください。

私は、職員が元気はつらつで子供の前に立つことが子供のために一番いいと考えています。そこで本校では、週末の宿題はありません。月曜日に先生たちが採点やノートチェックに時間をとられずに子供のそばにいくために、子供の変化に気付く心の余裕をつくるために、という考えからです。

同様に、今年も、この連休中に親子で学習課題（宿題）に追い込まれないように（？）、先生たちが連休明けに子供たちとゆったりと会話ができるように、という考えから宿題は出しません。もちろん自主学習は大いに結構です。連休が明けたら、「楽しい連休だった。その分これから勉強を頑張ろう！」となるといいなあ。

子どもは抱いて育てなさい。抱き方は問題ではない。抱かれることで子どもは、人を愛すること、人に愛されることを知るので。

【児童文化研究家 吉岡たすく】

高学年になると、抱きしめることはなかなか難しいかもしれませんが。保護者としての心の在り方を言っていると考えると良いでしょう。温かく包んでやることで、人を大切にするものの素晴らしさ、大切にしてもらうことの喜びを知るのだと思います。連休中には、どうぞ、そんな機会を作ってみてください。

学校で頑張っているお子さんをお家で甘えさせ、たくさん受け止めてください。

